

# まちづくり新聞 笛吹版 Vol.13

歴史と温泉とフルーツのまち 令和3年 初秋号



発行: まちの不動産 水平リーベ 代表 樋口滝人  
☎ 070-5565-4562    ✉ : suihei-libe@eos.ocn.ne.jp

QRコードバックナンバー

## ごみ袋 300円から半額の150円へ

### 私たち市民が行政を動かしました

平成29年4月から始まった笛吹市指定可燃ごみ袋が 4年半の歳月を経て やっとこの10月1日より300円(45ℓ10枚)から150円へと値下げになります。この間、他市の倍もするごみ袋代金を 市民は買わざるを得ない状態でした。ごみ袋代の6割が市の財政に一方的に組み入れられるという異常事態でした。

弊誌のキャンペーン(当初はそんなことできるはずがねーじゃんと言われてました)を含めごみ袋代の値下げを要望する世論の高まりを受け、行政はやっと 渋っていた値下げを決め、議会の承認を得、10月1日から半額になります。民意が行政を動かした結果といえます。

#### A. 300円(45ℓ10枚入り)のごみ袋代は何に使われてたのでしょうか

内訳は以下のとおりです。(税込)

- |   |           |
|---|-----------|
| ① 入札で落札した業者の卸値 57円                      | } 合計 300円 |
| ② 商工会小売店の取扱手数料 67円                      |           |
| ③ 市が一般会計に繰り入れた金額 176円(これをするから他市より高くなった) |           |

なぜ、はじめから高く設定したか — 答「安くすると市民がやたら、ごみを出すから」

#### B. 袋が破けやすい? 組成は

ごみ袋は中国で製造され商社を介して輸入され、笛吹市が実施した入札の結果 指定納入業者が笛吹市商工会が委託した倉庫に卸しています。そこから各小売店に配送されます。

袋の厚さは他市のそれと同じだが 組成に相違がある。

笛吹市のごみ袋 低密度ポリエチレン 伸びやすく柔らかい  
食器洗い洗剤が付くと裂け易い

甲府市など他の市のごみ袋 高密度ポリエチレン 切れ目が入ると裂け易い

材料メーカーからの聞き取りで

笛吹市のごみ袋の材質は比較的 使いやすいそうだ。



# まちづくり新聞 笛吹版

2021年（令和3年） 初秋号

発行：まちの不動産 水平リーベ 代表 樋口滝人

☎070-5565-4562      ✉：suihei-libe@eos.ocn.ne.jp



## 笛吹市 コロナ経済対策 PayPay

### 支出金5億円は事業者も市民も評価した？

市民の感想：

PayPay利用した人は 「ガソリンも日用品も酒類なども3割引きで安く買えて よかったよ。」

利用の仕方知らないひと、興味ない人 「PayPay（ペイペイ）！ なにそれ？」

この事業の目的は 市内の小売業、飲食業、宿泊業などの600事業者対象の景気対策で 一般笛吹市民のための施策ではないことはまず、理解していただきたい。

この8月で3か月間のPayPayを利用したコロナで疲弊する商工業者への売り上げ増を狙ったキャンペーンが終了しました。キャッシュレス決済のPayPayを使って30%引きの買い物をしたのは比較的若い人、笛吹市以外に住んでいる人、割り引いた30%を市が消費者に代わって補填（払う）という約5億円の使い道としては果たして 市民の理解が得られたのでしょうか。検証結果を市は発表すべきです。

「八代 道の駅」  
PayPayを使って  
朝から多くの  
県外車が買い物に  
殺到



今度は市民全員に行き渡る商品券を配ってね。

市内商工観光業者には優先してコロナ対策を実施したのだから

他市と同様 市の財政調整基金から出してください。こういう時こそ利用すべきではないでしょうか。

他市の最近の全市民への やさしい気持ちの通った 政策例

甲州市	6千円	商品券	すでに5千円の商品券配布済み
早川町	2万円	商品券	すでに1万円商品券配布済み
昭和町	8千円	商品券	高齢者。児童手当を受給する子育て世帯へ
南アルプス市	1万円	商品券	前回の商品券市民の利用率 98.9%
身延町	2万円	商品券	すでに4万円の商品券配布済み
山梨市	5千円	商品券	前回の利用率は 92.7%
中央市	1万円	商品券	

## 多目的芝生グラウンド 市民の憩いの場に

市は コロナが終息した後を想定して、次の3事業を柱として 市民サービスの向上を目指しています。

1. 石和町山崎 NTT跡地に「みんなの広場」 14億円（すべて市の一般会計から）かけて11月に完成
2. 新道峠 「FUJIYAMA TWIN TERRACE」 1.5億円 6月完成
3. 「多目的芝生グラウンド」（兼サッカー場）

多目的グラウンド整備事業は 市では本年度は 15 百万円ほどの予算で 設置場所、事業内容など基本計画検討委員会を立ち上げて候補地の選定、施設の内容等を計画検討し、実施に移すことを明言しました。設置場所として 御坂町成田の県立博物館西のアリーナ予定地あと、石和町小石和の清流公園石和中学校南、八代町増利の砂原橋道路沿線など候補地が上っています。

いずれにしても 市民が憩う市民公園になるようですので楽しみです。



札幌・白い恋人グラウンド



富士川町いきいきスポーツ公園

## 給食費 無償化 継続を

笛吹市立の小学校（14校）中学校（5校）の給食に関して 学校給食費と呼ばれる調理員さん、栄養士さんの人件費、調理設備費などで市は合計年間4億円近く支出しています。

児童生徒の給食費は小学校で1食当たり290円、中学校で330円です。年間200食の給食に対して家庭から集める給食費の合計は昨年度は年間1億5千5百万円となり、給食費は純粋に食べ物の原料代に該当し、給食を調理する水道光熱費や人件費は含まれていません。

隣の甲州市ではこの4月から1年間 給食費を無償にしました。

コロナ禍で保護者の経済的負担を軽減するため市では昨年度は6月から11月まで給食費を無償としていました。

今年も秋からでも ぜひ 続けて 無償化を実現してほしいものです。



# 水道料金 値上げは不可避か 水道事業広域化の検討急務

## 水道事業の経営状況は「料金回収率」でわかる

水道事業は水道法第6条第2項により市町村経営が原則であるとともに、地方財政法第6条により独立採算制が原則となっています。

実際、本市の水道事業の経営状態は良好なのか。それは料金回収率で財政のひっ迫度がわかる。

**料金回収率 (%) = 供給単価 ÷ 給水原価 × 100** で表され 100 以上が健全経営だといえる。

供給単価：市民が払う 1 m<sup>3</sup> 当たり (お風呂 3 回分) の料金

給水原価：市が各家庭に送水する 1 m<sup>3</sup> 当たりの費用

例えば 笛吹市では供給単価が 153 円、給水原価が 192 円、差額の 39 円は市の一般会計からの補助金か長期借入金である水道公債を発行して賄うかであり、決して健全な事業運営とは言えない。

これら債務超過が重なるため 1 昨年の値上げに続き、令和 4 年度にはさらに 20% の値上げを断行する予定。市では値上げの利用の理由として給水管他施設の老朽化と耐震化への費用捻出と給水人口の減少を挙げているが、1 地方自治体での独立採算制の企業体経営はすでに先が見えている。

このため、数年毎に定期的に水道料金の値上げが恒常化してくるのは必至だ。

全国的にも これら同様な経営形態にあることから隣り合う複数の自治体と一緒に経営するなどの広域化をはかることや 宮城県や浜松市のように専門の一般企業に経営を委託するなどの方法がとられている。

※図 1 各自治体の料金回収率比較表

数値が 100 を超えると経営健全である

自治体名	水道料金 10 m <sup>3</sup> 当り	料金回収 率 (%)	供給単 価	給水原価
笛吹市	1,294	79.6	153	192
甲府市	1,199	118.7	165	139
荏崎市	1,309	71.9	169	235
山梨市	1,353	89.5	163	182
甲州市	1,320	100.8	113	112
甲斐市	1,012	128.2	127	99
南アルプス市	1,298	106.7	142	133



※上記データは山梨県がまとめた令和 1 年度公営水道企業会計決算概要から引用です。

## 市が出している補助金の行先は

笛吹市が例年 拠出している補助金の額は 27 億 9 千万円で補助先は 390 か所に及んでいる。その中で令和 3 年度予算書から主な補助金を 次に抜粋した。

1. 路線バスへの補助(赤字路線へ) 山梨交通 7,724,000 円 富士急行 2,215,000 円 英和交通 1,800,000 円
2. 笛吹市社会福祉協議会 32,500,000 円 委託事業として
3. 老人クラブ連合会 12,414,875 円
5. 愛育連合会 550,000 円
6. 食生活改善推進 1,500,000 円
7. 行政区敬老事業助成金 34,229,000 円 127 自治会へ (@20,000 + 3,000 円 x 該当者数)
8. 新築物件・中古物件 取得補助金 51,150,000 円 (@300,000 円 x 163 件、@250,000 円 x 9 件)
9. 水道企業会計へ 320,999,000 円 独立採算が前提だが一般会計から補填している。
10. 下水道企業会計へ 967,778,000 円 独立採算が前提だが一般会計から補填している。
11. せん孔細菌病防除対策費 263,416,920 円
12. 笛吹市商工会 27,960,600 円
13. 笛吹市観光物産連盟 120,484,000 円
14. 自主防災組織防災設備補助 4,000,000 円
15. ふえふき文化・スポーツ振興財団運営補助 15,930,000 円
16. 笛吹市スポーツ協会 8,565,000 円
17. 市 PTA 連合会 760,000 円
18. 笛吹市シルバー人材センター 12,071,000 円
19. 石和温泉旅館組合、春日居温泉旅館組合 4,981,200 円